

社会環境医学実験実習

Practice of Social and Environmental Medicine

2 単位 (選択) 1 年 (通年), 2 年 (通年), 3 年 (通年)

有澤 孝吉 (授業責任者)・教授 / 医学専攻 社会環境医学講座

【授業目的】疫学データを解析し、論文にまとめ、医学雑誌に受理されるための技術を身につける。

【授業概要】実際の疫学データ (臨床データを含む) を統計パッケージ (SAS, SPSS) で解析し、記述統計、単変量解析、多変量解析の順に結果をまとめる。題材は、前半は教員が選択し、後半は受講者が選択する。最終的な結果を研究論文としてまとめる方法について指導する。

【履修上の注意】現在のところ、e-learning に対応していません。

【授業計画】

大項目

1.	記述統計
2.	平均値の差の検定, Wilcoxon 順位和検定
3.	カイ 2 乗検定, Fisher の直接確率法
4.	相関, 回帰, 重回帰分析
5.	生存分析 (カプランマイヤー法, ログランク検定)
6.	生存分析 (Cox 比例ハザードモデル)
7.	多重ロジスティック回帰解析
8.	ポアソン回帰分析
9~11.	SAS 入門
12~15.	疫学データ解析 (題材は受講者が選択)

【成績評価】成績評価の方法 レポートをもとに行う。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217606>

【連絡先】

⇒ 授業担当者とメールで相談の上決めて下さい。